

雇用社会のパラダイムシフトは 起きつつあるか？

— 人的資本経営とキャリア自律を再考する —

オンライン
無料

12月6日 水
14:00 ▶ 15:30

(一社)ダイバーシティ就労支援機構は、2022年度より(公財)労働問題リサーチセンターから新労働政策研究会を受託しています。

現在、日本的雇用システム(終身雇用、年功制)は綻びはじめ、個人が企業の雇用維持に頼れなくなってきました。企業・事業主主体のキャリア形成から各個人がキャリア展開をより主体的に行うことのできる環境整備が企業、国等に求められています。

新労働政策研究会では、「キャリア権：職業生活を通じて幸福を追求する権利」を基軸に、わが国の雇用労働政策のあり方を検討しています。

今回のセミナーでは、「雇用社会のパラダイムシフトは起きつつあるか？」をテーマに、社会構造の変化の中での人的資本経営とキャリア自律をめぐり、新労働政策研究会の主要メンバーが、熱く語りあいます。

※「新労働政策研究会」については[こちら](#)

※「キャリア権」については[こちら](#)



【講師】

法政大学名誉教授
諏訪康雄

【対談者(パネラー)】

法政大学経営大学院教授
(イノベーション・マネジメント研究科)
兼日本総合研究所客員研究員

山田久



(株)リクルート
ジョブズリサーチセンター
所長

宇佐川邦子

お申込・お問合せ

jodes

一般社団法人ダイバーシティ就労支援機構

お申込はこちらをクリック▼

<https://forms.gle/ytufCpdKiFwVh1Zy5>



☎ 03-5256-2250 ✉ desk@jodes.or.jp 🌐 <https://jodes.or.jp>